

事務事業チェックシート

事務事業No
1010

事業名
こども医療費助成事業

[事業基本情報]

[長期総合計画]

分野別目標	3	子供たちがいきいきと育つまち
政策	1	安心して子供を生み育てることのできる環境の整備
施策	1	安心して子供を生み育てることのできる環境の整備
取組方針	3	保護・援助を必要とする子供への支援

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	民生費		
	項	社会福祉費		
	目	福祉医療費		
	大事業	福祉医療事業（こども家庭課）		
中事業	こども医療費助成事業			

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	こども家庭課	小山 千亜紀 435-1219
事業実施の根拠法令	こども医療費の支給に関する条例及び規則		関連課			

1 事業内容

事業目的	（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）		全体事業概要			
	子供の健康の保持及び増進に寄与し、児童の福祉向上を図る。		和歌山市に住所を有する中学校卒業までの子供を現に監護し、これと生計を同じくする保護者に対して、子供が受けた保険診療の医療に係る経費の自己負担分と入院時食事療養費の半額を助成する。			
事業内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	医療費を医療機関等に支払うが、県外の医療機関を受診した場合及び食費の助成は、当該受給資格者等の申請により、受給資格者等に支払う。	医療費を医療機関等に支払うが、県外の医療機関を受診した場合及び食費の助成は、当該受給資格者等の申請により、受給資格者等に支払う。 所得制限撤廃に向けたシステム改修を行う。	医療費を医療機関等に支払うが、県外の医療機関を受診した場合及び食費の助成は、当該受給資格者等の申請により、受給資格者等に支払う。 年齢拡充に向けたシステム改修を行う。	医療費を医療機関等に支払うが、県外の医療機関を受診した場合及び食費の助成は、当該受給資格者等の申請により、受給資格者等に支払う。	医療費を医療機関等に支払うが、県外の医療機関を受診した場合及び食費の助成は、当該受給資格者等の申請により、受給資格者等に支払う。	医療費を医療機関等に支払うが、県外の医療機関を受診した場合及び食費の助成は、当該受給資格者等の申請により、受給資格者等に支払う。

2 事業コスト

事業費等（千円）	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	
事業費	1,204,431	947,198	1,154,673	1,094,480	1,297,737	1,273,675	1,371,516	0	1,371,516	0	
伸び率（%）	△2.5%	△22.2%	△4.1%	15.5%	12.4%	16.4%	5.7%	△100%	0%	0%	
人件費	正規職員	12,740	10,749	9,774	10,628	10,247	9,574	11,518	0	11,518	0
	正規職員以外	2,645	2,848	3,070	3,224	2,981	2,981	2,981	0	2,981	0
	小計	15,385	13,597	12,844	13,852	13,228	12,555	14,499	0	14,499	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県支出金	292,685	210,136	281,290	293,236	300,479	265,685	265,490	0	265,490	0	
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	20	2,621	20	996	20	1,963	21	0	21	0	
一般財源（税等）	911,726	734,441	873,363	800,248	997,238	1,006,027	1,106,005	0	1,106,005	0	
所要人数 （人）	正規職員	1.60	1.35	1.26	1.37	1.28	1.54	0.00	1.54	0.00	
	正規職員以外	1.35	1.46	1.48	1.51	1.46	1.46	0.00	1.46	0.00	
主な予算内訳	扶助費 1,255,371千円、審査支払手数料 36,228千円、通信運搬費 3,220千円										

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	目標値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			実績値	達成度(%)	実績値	達成度(%)	実績値	達成度(%)
受給者数		人	目標値					
			実績値	35,706	35,761	37,238		
			達成度(%)	%	%	%	%	%
償還件数		件	目標値					
			実績値	7,594	6,908	7,795		
			達成度(%)	%	%	%	%	%
助成件数		件	目標値					
			実績値	447,919	502,279	556,456		
			達成度(%)	%	%	%	%	%
成果指標			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準				
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない
				減少している
				見直しが必要
				市が行う必要性は薄れている
				緊急性は薄い
				できない
				達成していない (70%未満)
				貢献度は低い
				できる
				見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				○
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>県の補助要綱に基づき、小学校就学前の乳幼児の入院・通院に係る保険診療の自己負担分を助成し、中学校卒業までの入院・通院費（通院費については平成28年8月1日から）を市の単独事業として助成を行っている。（所得制限あり）</p> <p>近年、少子化対策や子育て支援策の充実・拡充が求められており、国・県への要望も引き続き行っていく。</p> <p>令和4年8月1日所得制限廃止に向け、令和3年度はシステム改修を実施予定。令和4年8月より所得制限を撤廃、子育て世帯への支援の充実を図る。</p>
見直し・改善内容	<p>制度を維持していくため、医療機関等の適正な受診について広報・周知を行う。</p>